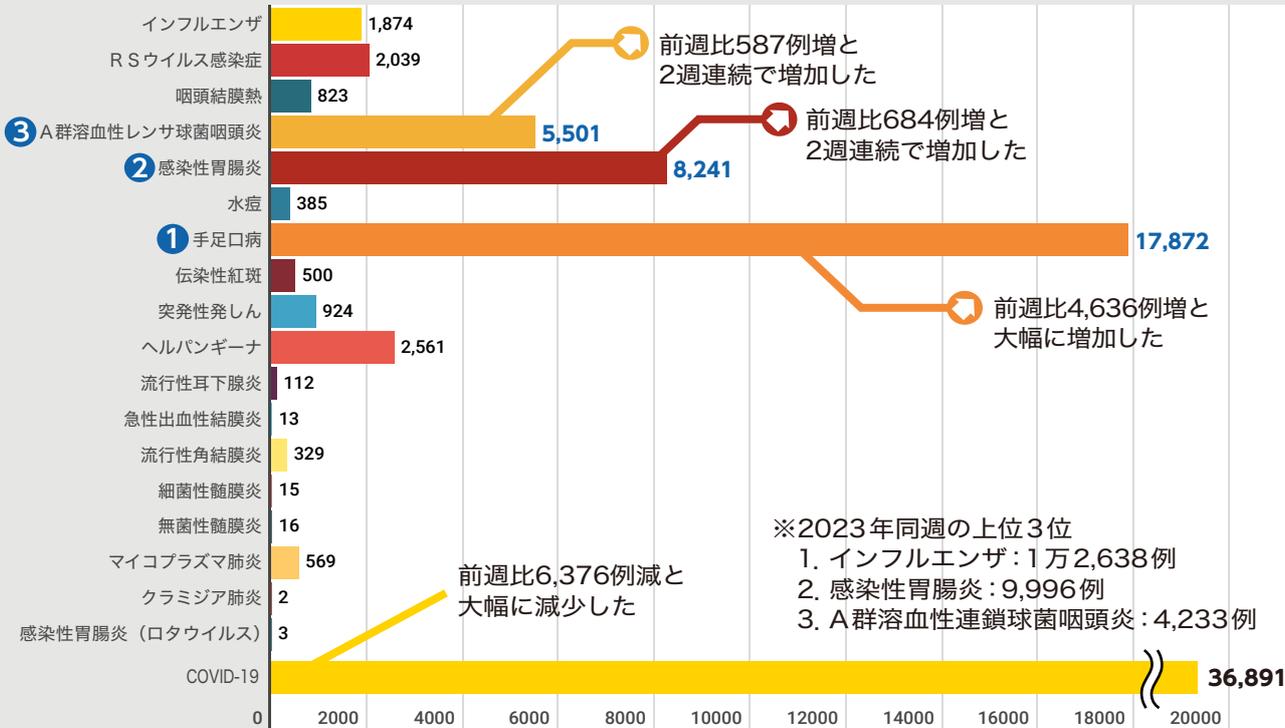




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

# 手足口病が大幅に増加、インフルに要警戒

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

## ① 手足口病

報告数

1. 東京都: 1,589例
2. 神奈川県: 1,495例
3. 愛知県: 1,352例

定点当たりの報告数(5.70)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 富山県: 9.90 | 4. 岩手県: 8.58 | 7. 長崎県: 8.23 | 10. 山口県: 7.91 |
| 2. 滋賀県: 9.61 | 5. 北海道: 8.42 | 8. 静岡県: 8.16 | 11. 石川県: 7.72 |
| 3. 山形県: 9.36 | 6. 宮城県: 8.35 | 9. 福井県: 7.92 | 12. 愛知県: 7.43 |

※その他、16都府県が警報基準値(5.00)超え

## ② 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 730例
2. 神奈川県: 585例
3. 大阪府: 567例

定点当たりの報告数(2.63)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 大分県: 6.97 | 4. 愛媛県: 4.14 | 7. 宮崎県: 3.69 | 10. 島根県: 3.43 |
| 2. 福井県: 5.28 | 5. 熊本県: 4.10 | 8. 岩手県: 3.65 | 11. 徳島県: 3.39 |
| 3. 石川県: 4.55 | 6. 群馬県: 3.81 | 9. 福岡県: 3.64 | 12. 富山県: 3.38 |

## ③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 福岡県: 451例
2. 埼玉県: 367例
3. 東京都: 344例

定点当たりの報告数(1.75)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 6.32 | 4. 新潟県: 2.93 | 7. 大分県: 2.58 | 10. 長崎県: 2.45 |
| 2. 福岡県: 3.76 | 5. 愛媛県: 2.86 | 8. 熊本県: 2.48 | 11. 宮崎県: 2.44 |
| 3. 茨城県: 3.56 | 6. 山口県: 2.72 | 9. 三重県: 2.47 | 12. 宮城県: 2.31 |

## 今週の感染症動向

手足口病は前週比4,636例増と大幅に増加し、1万8,000例近くになった。定点当たりの報告数が警報レベル(5.00)にある地域も28都道府県に拡大している。

感染性胃腸炎とA群溶血性連鎖球菌咽頭炎は、いずれも2週連続で増加した。

COVID-19は前週比6,376例減となり、4万例前後で推移している。

インフルエンザは前週から429例増え1,874例となった。報告数はまだ多くないが、昨年はこの時期から大幅に増加しており、今後の推移に注意が必要である。